

# こんにちは 日本共産党県議団です

## 県は福祉医療費 窓口無料を拡充すべき

8月から子ども医療費の窓口無料化が実現し、子育て支援が大きく前進しました。しかし自己負担金500円の徴収は残されました（減額や無料化を独自に実施している市町村あり）。県の補助は、通院では小学校入学前までにとどまり、残りは市町村の負担です。

共産党県議団は、自己負担金の見直しと対象年齢の引き上げ、さらに、障がい者医療費の窓口無料化についても引き続き実現を求めていきます。

## 介護保険

## 生活援助サービスの利用 抑制策は撤回させるべき

ホームヘルパーが行う調理や掃除など生活援助サービスについて、厚生労働省の基準を超える利用プランの場合、10月から市町村へ届出をすることが義務付けられます。サービスの利用抑制、標準化を狙うものと不安が広がっています

介護保険は本来一人ひとりの必要に応じてサービスが利用できるべきもの。理念からかけ離れた標準化や利用制限は撤回するよう県は国に求めるべきです。



5月25日夜に震度5強を観測した栄村。翌朝、現地に向かい亀裂の入った水田など、被害状況を調査。被災された方々の要望をお聞きしました。



6月東信地方にはげしい雹がふり、野菜、果樹に数千万円の被害……小諸市のりんご農家さんの畠でキズついたリンゴ

## 知事、議員など特別職の給与、報酬の改定案に反対

共産党県議団は特別職の報酬、給与の改定案に同意できないとして、補正予算案等に反対しました（7月5日）。

改定案は、長野県特別職報酬等審議会の答申にもとづくもので、前回の改定以来5年が経過すること、県政指標が本県と類似する県との比較などを踏まえ、議員は、現在の月額80万4千円を81万3千円に改定することが適当としています。

しかし、この改定案は県民の生活や地域経済の現状とかけ離れています。

今年4月、県が発表した調査では、小中高校生のいる世帯のうち「生活困難家庭」が24.5%を占め、そのうち「困窮家庭」は、36.2%が「過去1年間に子どもを医療機関で受診させた方が良いと思ったが、実際には受診させなかった」と回答しています。多くは経済的な理由です。

また、長野県世論調査協会の調査でも、長野県経済や暮らし向きの現状について活気が「ない」という回答が前回調査から増えて53.1%と過半数になっています。

こうした現状をみれば、多くの県民が今回の改定を納得できないことは明らかですが、改定案は賛成多数（反対は共産党県議団と無所属1名）で可決しました。

## 報酬見直し額

	報酬等の額		退職手当の支給割合	
	現行額	改定額	現行額	改定額
議員	80万4千円	81万3千円	なし	
議長	98万5千円	99万6千円	なし	
知事	127万8千円	129万2千円	3373万9千円	3286万8千円

ご意見・ご要望をお寄せください。

# 県政をチェック、県民要望の実現を求めて

## 種子条例に遺伝子組み換え対策を提案

米、麦や大豆など主要農作物の優良な種子の生産、普及を各都道府県に義務づけた主要農作物種子法が4月1日に廃止され、農作物価格の高騰、在来の多様な種資源の消失などの不安が高まっています。

こうした中、阿部知事が条例制定の意向を表明したことに対し、条例に遺伝子組換え対策を盛り込むことなどをただしました。

知事は、遺伝子組換え作物は提案の趣旨を受け止め検討したいと答弁しました。

# 信州F・POWERプロジェクトは 適正規模に見直しを

信州F・POWERプロジェクト（補助金25億円投入 塩尻市）の製材加工の稼働率が5割以下で、バイオマス発電は未だに工場を建設されていません。こうした中、成功例とされる宮崎県の中国木材(株)日向工場を視察しました。

中国木材は、事業の中心に製材加工事業を位置付け、発電は副産物としたことで事業が安定していました。

共産党県議団は、現在の大規模な計画を適正規模に見直して製材加工事業や大規模発電計画を安定させること、運営状況の公開など求めていきます。



由国木材宮崎県日向工場を視察（5月9日）

## “消費税が重要”——阿部知事

県の調査でも、子育て世帯の生活困難家庭が約25%に。こうした中、県民の暮らしを直撃する弱いもののいじめの消費税率10%への引き上げに関して阿部知事に質問すると、「今の厳しい財政状況、少子高齢化が進んでいく中では、消費税引き上げは確実に行っていくことが日本の未来に重要」と答弁しました。

知事答弁は、県民の暮らしをかえりみないものではないでしょうか。

# 大北森林組合補助金不正問題 再発防止のためにも事件の全容の解明を

事件の全容を解明する立場から取り上げました。今回も納得できる答弁ではありませんでした。引き続き追及します。

#### 〈なぜ不正が長期間見過ごされたのか〉

- 質問…発覚から3年、解決の方向性も見えない。見通しはどうか。
  - 阿部知事…責任所在を明確にしながら丁寧に対応している。

#### 〈現地職員だけに責任があるのか〉

- 質問…北安曇地方事務所(当時)林務課職員11名は、裁判の証言や共産党県議団の調査では、本庁からの予算消化の厳しい指導等を生々しく証言している。11人のみに賠償を求めるることは理解できない。
  - 阿部知事…裁判での証言を確認したところ、(不正の指示はないという)県の認識と適合している事を改めて確認した。

## 〈大北森林組合の返還計画の根柢は〉

- 質問…組合は職員も退職し毎年赤字の運営。13億円を33年間で返済できるとする根拠は。
  - 林務部長…大北地域は広葉樹が充実しており、薪をはじめとした需要が期待できる。林務部改革推進委員会の意見も踏まえ妥当とした。

〈検証に必要な情報は公開せよ〉

- 質問…法的課題検討委員会の議事録等開示を求めたが、全て「黒塗り」「のり弁」状態。
  - 阿部知事…日時・出席者等は公開、内容は非公開と決定した。非公開部分は、訴訟で県の地位を不当に害する恐れや、検討事務の適正遂行に著しい支障を及ぼす恐れがある。

### 阿部知事に申し入れ

6月議会前に以下の農民要望の実現を申し入れました。

- ①福祉医療制度全体の窓口無料化をおこない、子ども医療費についても助成対象年齢を引き上げる
  - ②県立高校の教室へのエアコン設置などの施設整備をおこなう
  - ③松枯れ対策の薬剤空中散布の効果を検証する
  - ④国民健康保険料(税)の均等割から子どもを除くよう市町村と協議する
  - ⑤オスプレイの横田基地配備撤回を関係都県と協力し申し入れをする
  - ⑥5月に県北部を中心  
に発生した地震により被害を受けた家屋、道路、農地等が早急に復旧するよう対処する



旧優生保護法に基づく優生手術を受けた当事者に対する速やかな救済を求める意見書を採択

遺伝性疾患や精神疾患を理由に強制不妊手術を受けた当事者等の救済を行うため、必要な対策を速やかに講じるよう強く要請

するとした意見書を全会一致で採択。共産党県議団は賛成討論を行いました。